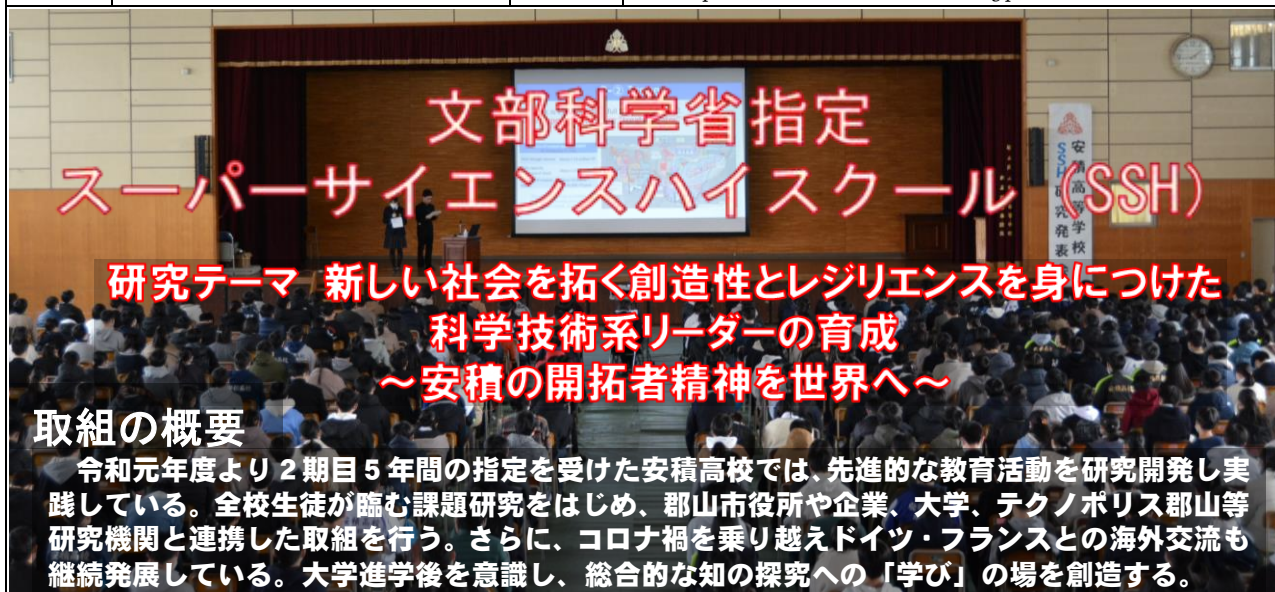


学校名	福島県立安積高等学校	校長	鈴木 芳人
住所	福島県郡山市開成5丁目25-63		
TEL	024-922-4310	URL	<a href="https://asaka-h.fcs.ed.jp/">https://asaka-h.fcs.ed.jp/</a>



### 取組の概要

令和元年度より2期目5年間の指定を受けた安積高校では、先進的な教育活動を研究開発し実践している。全校生徒が臨む課題研究をはじめ、郡山市役所や企業、大学、テクノポリス郡山等研究機関と連携した取組を行う。さらに、コロナ禍を乗り越えドイツ・フランスとの海外交流も継続発展している。大学進学後を意識し、総合的な知の探究への「学び」の場を創造する。

### 内容

#### ○ 海外研修（ドイツ、フランス）

5月20日（木）、ドイツ研修、フランス研修に関する生徒説明会およびフランス高校生とのオンライン交流会を実施した。1・2年生を対象にして、昨年度まで研究活動してきた3年生が英語で成果発表した。また、フランスのTV局記者・フィクサーの斉木 茜氏をお招きしご講演いただいた。報道記事選定の仕組みや東日本大震災後の日本に対しての海外での受け止め方などのお話があった。さらに、後半は斉木氏のフランス語通訳と生徒の英語で、フランスの高校生との課題研究の成果発表を行った。これまで、夏休み・春休みに実施していた相互の現地交流研修の代わりに、オンラインでの実践によって互いの学びが継続発展している。

また、ドイツエッセン市と連携協定を結んでいる郡山市の協力によって、ドイツの高校生との交流を行っている。現在は渡独できないが、オンライン交流を通して互いの生徒の貴重な学びの場となっている。

### 生徒の感想

- ・世界には各々違う文化があることを改めて思い知ることができました。
- ・海外についての情報は点で、自国についての情報は線だとおっしゃっていて、とてもじっくりくる表現だと思った。私達は福島に住んでいるから自分の県のことは線として知っているが、海外の学生にとっては震災が起きた、という点であり、原発に関する情報は日本語のものが圧倒的に多く、海外に今の福島をしっかりと伝えることの大切さを認識できた。とてもためになる講演だった。



5月20日の交流会



フランス高校生との交流会（昨年度）